安全データシート

作成日：2024年4月22日

１．製品及び会社情報

化学品の名称	プロピオン酸ナトリウム
推奨用途	試験研究用
会社名	米山薬品工業株式会社
住所	大阪市中央区道修町２丁目３番１１号
電話番号	(06)6231-3555（大阪・本社）
	(03)3246-2311（東京）　(0268)22-5910（上田）
	(052)504-2221（名古屋）　(082)537-0290（広島）
整理番号	FC0988

２．危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性	急性毒性（経口）：区分4
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：区分2B

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル

注意喚起語	警告
危険有害性情報	飲み込むと有害
	眼刺激
注意書き	【安全対策】
	取扱い後は、よく手を洗うこと。
	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
	【応急処置】
	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。
	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。
	【廃棄】
	内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

３．組成､成分情報

化学品・混合物の区別	化学品
化学名	プロピオン酸ナトリウム
別名	プロピオン酸ソーダ
化学式	CH_3CH_2COONa
CAS RN	137-40-6
成分及び含有量	94%以上（乾燥後純度99%以上）
官報公示整理番号(化審法、安衛法)	(9)-1203 / 公表
危険有害成分	該当情報なし。
GHS分類に寄与する不純物及び安定化化合物	該当情報なし。
その他	HSコード：2915.50

４．応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移すこと。
	症状が続く場合には、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	すぐに石鹸と大量の水で洗浄すること。
	症状が続く場合には、医師に連絡すること。
眼に入った場合	眼に入った場合、数分間気を付けて洗浄する。もしコンタクトを装着していて、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。
飲み込んだ場合	直ちに医師の手当てを受けること。口をすすぐ。吐かせない。
予測できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	該当情報なし。

応急処置をするものの保護	該当情報なし。
医師に対する特別な注意事項	該当情報なし。

５．火災時の措置

消火剤	水、炭酸ガス、粉末消火剤。
使ってはならない消火剤	該当情報なし。
特有の危険有害性	火災時に有害ガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を安全な場所へ移動する。 移動不可能な場合は容器及び周辺に散水して冷却する。 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。 火災発生場所の周辺には関係者以外の立ち入りを禁止する。
消火を行う者の保護	適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 密閉された場所に立入る前に換気する。 作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等の皮膚への付着、粉塵、ガスの吸入を防ぐ。 全ての着火源を取り除く。
環境に対する注意事項	河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。 回収・中和 漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。
二次災害の防止策	該当情報なし。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策（局所排気、全体換気等）	『８．ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 『８．ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱注意事項	適切な保護具を着用する。 目、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護用具を着用する。
接触回避	該当情報なし。
保管	
技術的対策	該当情報なし。
安全な保管条件	直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
容器包装材料	ポリエチレン、ポリプロピレンなど。

８．ばく露防止及び保護措置

管理濃度	未設定
許容濃度	
日本産業衛生学会	未設定
ACGIH	未設定
設備対策	屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。
保護具	
呼吸器の保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
目の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。

９．物理的及び化学的性質

物理状態	結晶性粉末
色	白色
臭い	わずかに特異な無臭
融点・凝固点	285℃(融点)
沸点又は初留点及び沸点範囲	該当情報なし。
可燃性	該当情報なし。
爆発下限界及び上限界/可燃限界	該当情報なし。
引火点	該当情報なし。
自然発火点	該当情報なし。
分解温度	該当情報なし。
pH	該当情報なし。
動粘性率	該当情報なし。
溶解度	水：99.1g／100g（15℃）、187g／100g（100℃）

n-オクタノール/水分配係数	該当情報なし。
蒸気圧	該当情報なし。
密度及び/又は相対密度	該当情報なし。
相対ガス密度	該当情報なし。
粒子特性	該当情報なし。

１０．安定性及び反応性

反応性、化学的安定性	吸湿性がある。
危険有害反応可能性	通常の条件下では安定。
避けるべき条件	該当情報なし。
混触危険物質	該当情報なし。
危険有害な分解生成物	一酸化炭素

１１．有害性情報

急性毒性	経口：	経口 マウス LD50 6332mg/kg (RTECS)
	経皮：	データ不足のため分類できない。
	吸入：	データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性		データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性		粉塵に触れると眼を刺激することがある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器：	粉塵に触れると鼻、喉を刺激することがある。
	皮膚：	該当情報なし。
生殖細胞変異原性		該当情報なし。
発がん性		該当情報なし。
生殖毒性		該当情報なし。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）		該当情報なし。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）		該当情報なし。
吸引性呼吸器有害性		該当情報なし。

１２．環境影響情報

生態毒性	短期：	該当情報なし。
	長期：	該当情報なし。
残留性・分解性		生分解性
生体蓄積性		該当情報なし。
土壌中の移動性		該当情報なし。
オゾン層への有害性		当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
汚染容器及び包装	汚染容器及び包装 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること 。

１４．輸送上の注意

国際規制	該当しない。
陸上輸送	—
海上輸送	—
航空輸送	—
国内規制	
陸上輸送	消防法の規定に従う。
海上輸送	船舶安全法の規定に従う。
航空輸送	航空法の規定に従う。
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。
応急措置指針番号	該当しない。

１５．適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)	指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物に該当しない。
労働安全衛生法	名称等を表示し、又は通知すべき有害物〔施行令別表9〕に該当しない。
消防法	危険物に該当しない。

１６．その他の情報

参考文献	NITE-CHRIP（製品評価技術基盤機構HP）

17423の化学商品（化学工業日報社）

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報　データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。